

近畿学校保健学会通信

№. 66

平成 2 年 5 月 7 日 発行
 近畿学校保健学会事務所
 〒640 和歌山市九番丁27
 和歌山県立医科大学衛生学教室内
 T E L 0734-26-8324 (直通)
 振替口座 大阪4-107021番

第 37 回 近畿学校保健学会案内

(下記のように、学会を開催します。関心のある方は、どなたでも参加できます)

主催 近畿学校保健学会 協賛 大阪府医師会
 後援 大阪府教育委員会 大阪府歯科医師会
 大阪市教育委員会 大阪府薬剤師会

学 会 長 大 山 良 徳(大阪大学教授・健康体育部長)
 事 務 局 長 平 井 富 弘(大阪大学医療技術短期大学部助教授)

〒560 豊中市待兼山町1-1
 大阪大学健康体育部保健教育学部門内
 第37回近畿学校保健学会事務局
 TEL(06)844-1151内線5921, 5890
 FAX(06)857-2694
 銀行口座 住友銀行豊中支店(普通) 1266481

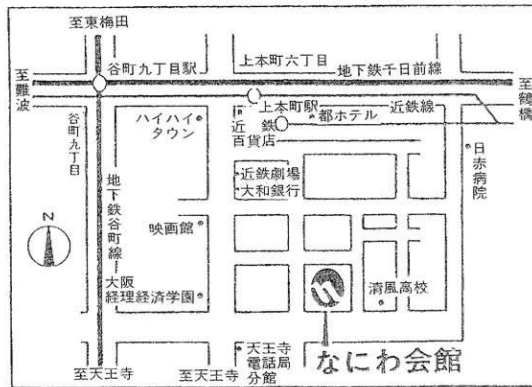
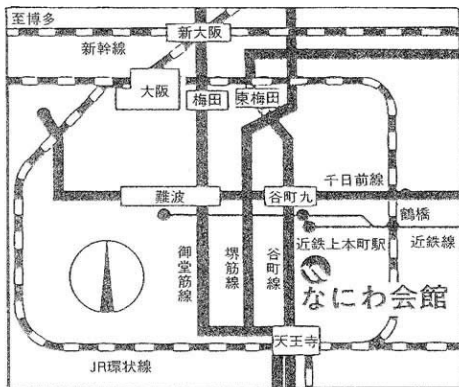
日 時 平成 2 年 6 月 10 日(日) 9:00~17:00
 会 場 なにわ会館(次頁図参照)
 大阪市天王寺区石ヶ辻町19-12 (Tel 06-772-1441)

日 程

	9:00	11:30	12:30	13:30	14:10	15:00	16:50	18:30
	9:30	11:40	12:40	13:40			17:00	
受	一般講演	学会長講演	(昼 食)	総 会	特別講演	要望課題	懇 親 会	
付	第一会場 第二会場 第三会場	第一会場 (4 F 金剛)	評議員会 第三会場 (3 F 信貴)	第一会場 (4 F 金剛)	第一会場 (4 F 金剛)	第一会場 (4 F 金剛)	第三会場 (3 F 信貴)	

会 費 正 会 員：年会費 3,000円(ただし既納者は不要)
 当日会員：参加費として 2,000円(資料代を含む)
 学生当日会員：参加費として 1,000円(資料代を含む)
 評 議 員：評議員会場にて昼食を用意致しますので代金 1,500円をいただきます。
 懇親会費：4,000円

会場附近案内図



- 地下鉄 「谷町九丁目」駅（谷町線・千日前線）③番・⑤番出入口から徒歩10分
「四天王寺前」駅（谷町線）①番・②番出入口から徒歩10～15分
市バス 「上本町八丁目」バス停から徒歩1～5分
近 鉄 「上本町」駅から徒歩5分

運営についてのご連絡

○参加者へ

1. 受 付

- (1) 会費既納者……受付で府県名、氏名をお申し出いただき名札をお受け取り下さい。
- (2) 会費未納者……受付で記入票を受け取り、氏名、住所、所属をご記入のうえ、会費3,000円をお納め下さい。
- (3) 当日会員……当日会員受付で記入票を受け取り、氏名、住所、所属をご記入のうえ、会費2,000円（学生1,000円）をお納め下さい。

2. そ の 他

- (1) 名札に所属、氏名をご記入いただき、会場では必ず着用して下さい。
- (2) 昼食は、会館内の食堂および周辺の食堂をご利用下さい。
- (3) 懇親会のお申し込み(4,000円)を受け付けておりますので、お誘い合わせの上ご参加下さい。
- (4) 評議員会ご出席の方は、昼食代1,500円を別途受付でお支払の上、弁当引換券をお受け取り下さい。
- (5) 駐車場は会館内にありますが、収容台数が少ないため、なるべく電車をご利用下さい。

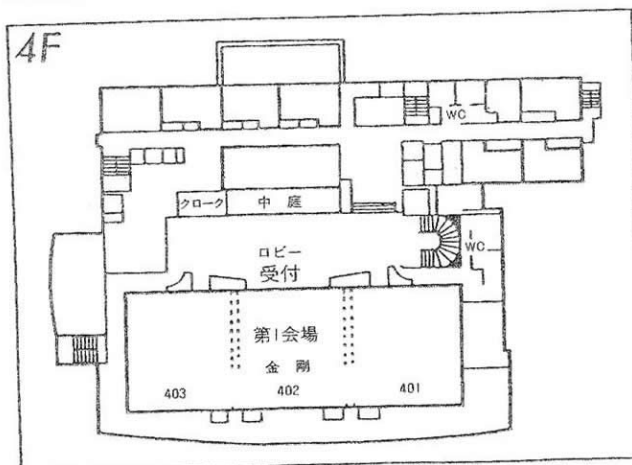
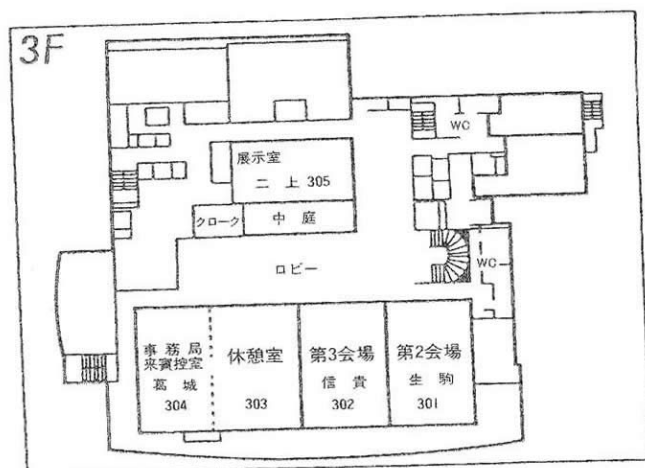
○発表者へ

1. 前演者の口演が始まると同時に、各会場前方の次演者席に必ず着席して下さい。
2. 発表時間は9分間、討論時間は3分以内です。時間の厳守をお願いします。
8分で1回、9分で2回ベルを鳴らします。
3. 各会場とも、発表は講演予稿集を用い、スライドは使用できません。配布資料のある場合は、発表の少なくとも30分前までに各会場受付に提出して下さい（配布資料は100部ご用意下さい）。また、写真等を回覧する場合は2部ご用意下さい。

○座長へ

1. 前座長の登壇後直ちに各会場前方の次座長席にご着席下さい。
2. 受持時間内の進行は座長にご一任しますが、1題あたり12分以内で進行されますようお願いいたします。
3. 例年通り、学会通信用の座長のまとめをお願いいたします。

会場案内図



第37回近畿学校保健学会プログラム

—午前の部—

一般講演（講演9分、討議3分）

—第1会場（4F金剛）—

メンタルヘルス 9:30～9:54

座長 南 哲(神戸大学)

101 定時制高校生における心身の適応状況についての一考察

○岡西秀明(京都府立鴨沂高校)、原田潤自(京都市立洛陽工業高校)
小笹 縁(京都市立百々小学校)、小林豊生(京都府立医大・精神神経科)
金井秀子(京都教育大学)

102 思春期生徒の神経科受診の動向と一般生徒の健康意識との関係について

○小林豊生(京都府立医大・精神神経科)、金井秀子(京都教育大学)

カウンセリング 9:54～10:18

座長 金井 秀子(京都教育大学)

103 ヘルス・カウンセリングのスーパービジョンの試み

○杉浦守邦(蘇生会総合病院)

104 心身に悩みをもつ生徒の早期発見と対応—養護教諭の立場から—

○中川和江(草津中学校)、板持紘子(滋賀大附属中学校)、林 正(滋賀大学)

疾病・傷害 10:18～10:54

座長 後藤 英二(大阪教育大学)

105 飛び込み時におけるプール事故防止対策への一考察

○成山公一・南口公恵(大阪女子短期大学)、後藤英二(大阪教育大学)

106 大学女子学生における腰痛の調査研究

○井尾光夫(作陽音楽大学)、平井富弘(大阪大学医療短大)
左海伸夫(スミヤ・スポーツ科学センター)

107 児童における冷湿布マツサンマの作用と効果

○平野登志子(華頂短大)、川畑愛義(日本生活医研)、上甲絹美(松野東小)
瀬戸 進(大谷大学)

運動 10:54～11:18

座長 三野 耕(兵庫教育大学)

108 女子大学生の日常生活でのエネルギー消費量—第2報—

○後和美朝・吉岡隆之・後藤英二(大阪教育大学・保健)、上林久雄(大阪成蹊女子短大)

109 中高齢者の運動に関する調査—児童と中高齢者のふれあいをふまえて—

○吉岡隆之・後和美朝・後藤英二(大阪教育大学・保健)、上林久雄(大阪成蹊女子短大)

—第2会場（3F生駒）—

発育発達（1） 9：30～9：54

座長 林 正(滋賀大学)

- 201 身体四計測値による下腿長推計のための近似式について（1）
○徐 力・王賀瑤・横尾能範(神戸大学教育学部)、菅野洋子(京都市立第四錦林小学校)
- 202 下肢長の最大発育年齢と母子保健指標の年次推移との時間的関連について
○松本健治・小西博喜・森岡郁晴・吉田義昭・白石龍生・宮下和久・
武田眞太郎(和歌山医大・衛生)

発育発達（2） 9：54～10：18

座長 松本 健治(和歌山県立医科大学)

- 203 農村地域中学生の身体発育度と脂質摂取量について
○中井久純・山名康雄・山下三博・北山敏和・勝野眞吾
(兵庫教育大学生生活・健康系講座)
- 204 女子中学生の運動能力と体力診断テスト成績
—校区、クラブ活動、家族の疾病既往歴との関連性—
○山名康雄・山下三博・北山敏和・中井久純・勝野眞吾
(兵庫教育大学生生活・健康系講座)

生活習慣 10：18～10：54

座長 横尾 能範(神戸大学)

- 205 ファミコンの効用—学童前期を主対象として—
○大江米次郎(夙川学院短期大学)
- 206 小学生のおやつ摂取状況について—肥満児との関係—
○辰本頼弘・難波英子(関西女子短期大学)、鵜飼由美子(甲賀町立佐山小学校)
- 207 小学生の脂肪酸摂取パターンの特徴—循環器疾患および糖尿病多発地域の栄養調査成績—
○山下三博・北山敏和・山名康雄・中井久純・勝野眞吾
(兵庫教育大学生生活・健康系講座)

健康教育 10：54～11：30

座長 山本 公弘(奈良女子大学)

- 208 都心の中学校における健康教育への「ウェルネス・ムーブメント」の一試行
—コンピュータ活用による健康教育—
○明瀬好子・長瀬莊一(神戸大学教育学部附属住吉中学校)
横尾能範(神戸大学教育学部)
- 209 ライフスタイル教育の現状と展望—欧米の実践的健康教育の比較とわが国での実施可能性—
○北山敏和・勝野眞吾・山下三博・山名康雄・中井久純
(兵庫教育大学生生活・健康系講座)
- 210 子どもたちは温もりのかわりを求めている
○岩本スミ子(堺市立百舌鳥小学校)

—第3会場（3F信貴）—

保健室のパソコン利用 9:30～10:06

座長 辻 立世(府立千里高校)

- 301 パソコンに蓄えた定期健康診断における四計測値データの活用
○長谷川ちゆ子(西脇市立西脇小学校)
- 302 児童への保健情報提供に関する一考察—保健室におけるパソコン利用—
○岡部真味(大阪市立難波元町小学校)
- 303 パブリックドメイン型を指向した保健室用パソコンソフト利用者の地域分布
○横尾能範・徐 力・王賀瑤・山本裕子(神戸大学教育学部)

生活意識 10:06～10:42

座長 上延富久治(大阪教育大学)

- 304 現代学生の生活意識について(2)—1年後の変化—
○山本公弘(奈良女子大学)
- 305 健康づくりに関する意識と行動—女子高校生・短大生の場合—
○古田肇子・成山公一・美馬 信(大阪女子短期大学)
米山怜子(大阪女子短期大学附属高校)、須藤勝見(大阪教育大学)
- 306 高齢化社会へ向けての意識調査—女子高校生の場合—
○宮本泰子(大阪女子短期大学附属高校)、南口公恵・岡崎延之・
成山公一(大阪女子短期大学)、須藤勝見(大阪教育大学)

保健指導(1) 10:42～11:06

座長 杉浦 守邦(蘇生会総合病院)

- 307 スギ花粉量調査と保健指導
○長谷川ちゆ子(西脇市立西脇小学校)、岡田 等(岡田耳鼻科医院)
- 308 新A T T検査の試作研究
○松岡 弘(大阪教育大学)

保健指導(2) 11:06～11:30

座長 松岡 弘(大阪教育大学)

- 309 性教育のとりくみに関する一考察
○角谷弘子(大阪市立宮原中学校)
- 310 「自己の感覚」に着目した自律を目指す保健指導の試み(1)
○北村翰男(奈良市学校薬剤師会)

学会長講演 (11:40~12:30) (第1会場: 4F 金剛)

座 長 川畑 愛義 (京都大学名誉教授)

保健と体育の接点

—子どもの発育発達の現状をふまえて—

講 師 大山 良徳 (大阪大学健康体育部教授)

子どもの発育発達の特徴は、時代と共に変遷する。それは、自然・社会・文化環境が絶えず変化することに起因する。人口が都市に集中し、緑を破壊し、狭い土地に住居が密集するので、物理的、化学的、生物的、かつ精神的ストレスを助長する。一方、文明の発達によって、社会・文化環境を変えていく。

子どもはこれらに適応していくのが通常であるが、必ずしもそうではない側面もある。子どもたちの発育発達はその表現形式の一つである。それがどのように変遷したか、諸要因との関係を分析し、問題点を明らかにするとともに、保健と体育との接点について提言を試みたい。

—午後の部—

特別講演 (14:10~15:00) (第1会場: 4F 金剛)

座 長 武田真太郎 (和歌山県立医科大学教授)

輸入感染症と子どもの健康

講 師 三輪谷俊夫 (大阪大学微生物病研究所教授)

国際化と共に、国際空港における検疫人数は近年急上昇し、1987年には1,161万人に達している。大阪空港は、東南アジア、韓国、中国、台湾の旅行者が多いのが特徴である。WHOが指定したコレラ汚染地域からの大阪空港への入国者も東南アジアが圧倒的に多く、97%を占めているという。私たち近畿圏に居住する者にとって、このことは無関心ではおられない。果たして防疫体制と輸入感染症(含エイズ)対策は万全なのであろうか。輸入感染症とはどんなものか、輸入食品は安全か、その実態について明らかにしてもらうとともに、明日からの子どもの保健学習や保健指導に即役立つように、三輪谷俊夫教授の特別講演を企画した。

都市化の中の子どもの健康

25年前の地域社会は、都市、農山村、漁村の言葉が示すように、かなり明確に特徴ある地域差がみられた。その後、現在に至るまで、テレビ、電化製品、自家用車の普及、道路・交通の整備、医療・福祉・文化施設の充実、医・食・住の流通機構の均一化等は、住民の利便性と省力化、経済性を高め、生活内容は豊かとなり、都市的画一化の傾向を呈してきている。一方、このように都市化の進む環境の中での子どもたちにも、種々の変化がみられ、その影響は身体的のみならず、精神的社会的健康にまで及びつつある。

大阪をはじめ近畿各府県はもちろん、全国的に子どもたちは、今その渦中にあり、学校保健関係の領域で解決すべき問題点は多い。このたび、第37回近畿学校保健学会を大阪で開催するこのよき機会に、上記課題に関心をお持ちの会員から演題を募集し、シンポジウムに代わる新しい方向を探り、21世紀に向けての子どもの健康を考えたい。

座 長 佐 守 信 男 (神戸大学名誉教授)

Y01 今、学校医は何をなすべきか

○玉井太郎(大阪府医師会)

Y02 今、なぜ学校歯科保健か

○岡村親一郎(大阪府学校歯科医師会)

Y03 都市近郊農村地域の児童・生徒の健康実態―栄養摂取傾向と血液脂質について―

○勝野真吾・北山敏和・山下三博・山名康雄・中井久純
(兵庫教育大学生活・健康系講座)

Y04 都市化による大学生の心身の愁訴に関する研究

○瀬戸 進(大谷大学)、川畑愛義(日本生活医研)、吉村磯次郎
庄司博延(京都女子大学)、小島広政(京都産業大)

Y05 都市化の子どもの遊び運動変化が精神的健康・社会的発達にどのように影響しているか

○日比野朔郎(京都府立大学)

懇親会 (17:00~18:30)

第3会場: 3F 信貴 立食パーティ 会費 4,000円
(お誘い合わせの上多数ご参加下さい。)

平成2年度 近畿学校保健学会総会

近畿学校保健学会会員各位 殿

学 会 幹 事 長

会則第16条により下記のように学会総会を開催しますので、会員各位の参加を
要請します。

記

1. 日 時 平成2年6月10日(日) 13:40~14:10
2. 場 所 なにわ会館4F 金剛
3. 議 案
 - (1) 会務報告
 - (2) 平成元年度会計決算について
 - (3) 会計監査報告
 - (4) 平成2年度予算案について
 - (5) 名誉会員の推挙について
 - (6) 次期(第38回)学会開催地および会長について
 - (7) その他

以 上

近畿学校保健学会評議員

(平成2年4月15日現在・五十音順 ○印は幹事、監は監事)

◇滋賀県

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 石 樽 清司 (滋賀大学) | 板 持 紘子 (滋賀大学・附中) |
| 伊 藤 昭三 (市立大津公民館晴嵐分館) | 植 村 良雄 (県医師会) |
| 鶴 飼 房子 (養護教諭部会) | 大 音 晋一 (県保健主事会) |
| 大 村 芳子 (養護教諭部会) | ○大 矢 紀昭 (滋賀医大) |
| 川 副 茂 (県学校薬剤師部会) | 蒲 生 芳子 (長浜・西中) |
| ○木 戸 増子 (県教育委員会) | 草 野 薫子 (大津市教育委員会) |
| 桑 名 勇三郎 (大津市教育委員会) | 小 西 實 (草津高校) |
| 小 林 清基 (県医師会学校医部会) | 島 田 司巳 (滋賀医大) |
| 立 木 健 (県歯科医師会学校歯科) | 谷 川 尚巳 (草津・新堂中) |
| 谷 口 久男 (県歯科医師会) | 島 居 虔一郎 (県保健主事会) |
| 中 村 清美 (大津・長等小) | 南 條 徹 (県医師会) |
| ○林 正 (滋賀大学) | 人 見 晃司 (県歯科医師会) |
| 藤 井 義顕 (県医師会) | 萬 木 由利子 (養護教諭部会) |
| 松 本 美彦 (彦根・旭森小) | 村 山 綾子 (県立大津商業高校) |
| 山 岸 司久 (滋賀大学) | 山 口 金治 (県学校薬剤師部会) |
| 山 元 善弘 (県歯科医師会学校歯科) | |

◇京都府

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 岩 井 信之 (京都大学) | ○小 川 隆三 (京都大学) |
| 奥 正規 (京都市医師会学校医会) | ○金 井 秀子 (京都教育大学) |
| 金 山 政喜 (府医師会学校医会) | 北 村 李軒 (武田病院) |
| 木 村 静雄 (立命館大学) | 小 島 廣政 (京都産業大学) |
| 小 西 博喜 (京都工芸繊維大学) | 嶋 田 靖子 (府教育庁) |
| 庄 司 博延 (京都女子大学) | 白 滝 忠光 (府学校薬剤師会) |
| 杉 浦 守邦 (蘇生会病院) | ○瀬 戸 進 (大谷大学) |
| 高 島 雅行 (京都市学校医会) | 田 辺 明之 (府医師会) |
| 妻 形 八重子 (京都市教育委員会) | ○寺 田 光世 (京都教育大学) |
| 友 久 久雄 (京都教育大学) | 中 西 浩三 (府保健主事会) |
| 永 田 久紀 (武庫川女子大学) | 長 谷 川 博久 (府学校歯科医会) |
| ○日 比 野 朔郎 (京都府立大学) | 平 野 登志子 (華頂短期大学) |
| 福 田 潤 (府医師会) | 古 川 太一 (府医師会学校医会) |
| 牧 野 節子 (府養護部会) | 松 永 武 (府学校歯科医会) |
| 監 三 宅 義信 (大阪薫英女子短大) | 村 上 知生 (府教育庁) |
| 八 木 保 (京都大学) | 山 岸 似佐美 (京都・北白川小) |
| 山 際 哲夫 (京都大学) | 山 田 良久 (龍谷大学) |
| 吉 岡 文雄 (城陽市教育委員会) | 吉 村 磯次郎 (京都女子大学) |
| ○米 田 幸雄 (京都女子大学) | |

◇兵庫県

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 青 山 泰子 (神戸・苅藻中) | 明 瀬 好子 (神戸大学附属住吉中) |
| 荒 木 勉 (兵庫教育大学) | 五十嵐 裕子 (神戸大学附属明石中) |
| 和 泉 正人 (学校医) | 今 出 悦子 (西宮・西宮高校) |
| 植 田 誠治 (神戸学院大学) | 内 山 三郎 (医学研究国際交流センター) |
| 岡 本 靖子 (県立長田高校) | 奥 田 幸子 (神戸・兵庫商業高校) |
| 家 治 川 豊 (甲南女子大学) | ○勝 野 真吾 (兵庫教育大学) |
| 勝 山 信房 (近畿大学) | 川 畑 徹朗 (神戸大学) |
| 北 口 和美 (西宮市教育委員会) | 近 藤 文子 (兵庫女子短大) |
| 島 田 照三 (島田クリニック) | ○住 野 公昭 (神戸大学) |
| 高 橋 裕子 (県立姫路短大) | 立 石 光代 (県立夢野台高校) |
| 田 中 洋一 (神戸大学) | 塚 本 利之 (兵庫医科大学) |
| 出 井 梨枝 (神戸・須磨高校) | 橋 野 静子 (神戸・楠高校) |
| 長 谷 川 ちゆ子 (西脇・西脇小) | 原 田 碩三 (兵庫教育大学) |
| ○美 崎 教正 (神戸大学) | 水 野 陽子 (県教育委員会) |
| 南 哲 (神戸大学) | 三 野 耕 (兵庫教育大学) |
| 村 井 俊郎 (県学校歯科医会) | 室 明 (県学校薬剤師会) |
| ○山 城 正之 (神戸大学) | 監 横 尾 能範 (神戸大学) |

◇大阪府

朝井 均 (大阪教育大学)
 阿部 昌宏 (大阪摂南大学)
 一色 玄 (大阪市立大学)
 ○上延 富久治 (大阪教育大学)
 大崎 恭 (大阪市学校保健会)
 大塚 睦子 (府立堺養護学校)
 小河 弘之 (大阪教育大学)
 角道 静枝 (東我孫子中)
 ○上林 久雄 (大阪成蹊女子短大)
 楠本 久美子 (大阪教育大附属高校天王寺)
 後藤 章 (大阪教育大学)
 坂本 吉正 (大阪市立大学)
 白石 龍生 (大阪教育大学)
 新谷 万里子 (大阪市教育委員会)
 進 龍太郎 (大阪教育大学)
 陶山 勝彦 (府保健会)
 田中 桂子 (淀川女子高校)
 辻 立世 (府立千里高校)
 中内 正己 (市立高校保健主事会)
 難波 英子 (関西女子短大)
 平井 富弘 (大阪大学)
 藤岡 千秋 (大阪教育大学)
 堀内 康生 (国療・仙石荘病院)
 増田 勉 (四天王寺国際仏教大学)
 松嶋 紀子 (大阪教育大学)
 南口 公恵 (大阪女子短大)
 三村 寛一 (大阪教育大学)
 三好 暢子 (大阪市教育委員会)
 門奈 丈之 (大阪市立大学)
 山下 秋二 (大阪大学)
 吉田 熙延 (心齋橋健康クラブ)

東 真美 (大阪教育大学)
 天富 美彌子 (大阪教育大学)
 井上 忠宏 (府医師会)
 鶴飼 大策 (学校歯科医)
 大迫 昌三 (大阪市学校薬剤師会)
 ○大山 良徳 (大阪大学)
 小野 忠義 (元 大阪女子短大)
 川辺 克信 (大阪市天宗保育専門学校)
 菊池 恵美子 (北天満小)
 黒田 誠二 (大阪市小学校保健主事会)
 ○後藤 英二 (大阪教育大学)
 島津 健三 (学校医)
 白木 彌一郎 (府学校薬剤師会)
 杉山 美代子 (大阪市養護教員会)
 須藤 勝見 (大阪教育大学)
 高階 経昭 (府医師会)
 玉城 晴幸 (府医師会)
 ○仲井 正名 (大阪教育大学)
 中村 篤夫 (府学校保健会)
 花原 節子 (大阪基督教短大)
 福本 絹子 (大阪成蹊女子短大)
 古田 肇子 (大阪女子短大)
 本庄 康一 (大阪・矢田北小)
 ○松岡 弘 (大阪教育大学)
 松原 ヒサエ (元 日本生活医研)
 美馬 信 (大阪女子短大)
 三村 信子 (海老江西小)
 森 喜代子 (大阪・開平小)
 柳井 勉 (大阪教育大学)
 山本 信弘 (大阪教育大学)
 ○吉田 浩重 (神戸芸術工科大学)

◇奈良県

荒地 秀明 (天理大学)
 浦久保 繁 (県教育委員会)
 ○河瀬 雅夫 (天理大学)
 北村 翰男 (県学校薬剤師会)
 杉村 貢 (県教育委員会)
 ○橘 重美 (神戸学院大学)
 ○出口 庄佑 (奈良女子大学)
 中和田 勝 (県教育委員会)
 福岡 保郎 (県歯科医師会)
 藤田 康子 (県教育委員会)
 森井 博之 (天理大学)
 矢奥 まり子 (県立大宇陀高校)
 山下 節義 (奈良医大)
 吉田 知也子 (県立郡山高校)

有山 雄基 (県医師会)
 唐沢 友江 (養護教諭高校会)
 喜多 稔 (県薬剤師会)
 嶋田 良文 (県教育委員会)
 竹田 斌郎 (奈良市医師会 学校医部会)
 谷掛 駿介 (奈良市学校医会)
 中牟田 正幸 (奈良教育大)
 西信 元嗣 (奈良医大)
 福島 美登里 (奈良・三碓小)
 的場 一晃 (奈良市学校医会)
 守田 幸美 (県養護教育研究会)
 八木 哲 (県学校医部会)
 ○山本 公弘 (奈良女子大学)
 和田 清鷹 (県教育委員会)

◇和歌山県

猪尾 和弘 (和歌山大学)
 岩本 謙三 (県学校薬剤師会)
 柏井 洋臣 (県学校医会)
 金尾 宏 (県学校薬剤師会)
 木下 裕 (県医師会)
 坂口 弘一 (県医師会)
 谷口 久雄 (県教育委員会)
 虎谷 良雄 (県医師会)
 中村 淳一 (県医師会)
 ○橋本 勉 (和歌山医大)
 松浦 清 (県薬剤師会)
 松本 健治 (和歌山医大)
 宮西 照夫 (和歌山大学)
 森 道子 (県教育委員会)

井原 義行 (県高野口保健所)
 笠松 勇次 (鳴戸教育大学)
 加藤 弘 (和歌山大学)
 川口 吉雄 (県学校歯科医会)
 左海 伸夫 (スミヤ・スポーツ科学センター)
 ○武田 真太郎 (和歌山医大)
 ○辻本 信輝 (県歯科医師会)
 中 俊博 (和歌山大学)
 中村 靖男 (県医師会)
 堀 美津子 (橋本・紀見東中)
 ○松岡 勇二 (和歌山大学)
 宮下 和久 (和歌山医大)
 米良 至剛 (新宮市医師会)
 ○矢田 俊作 (和歌山市学校保健会)

第37回日本学校保健学会の案内

下記のとおり開催されますので、関心のある方は、どなたでも参加できますから近畿学校保健学会と同様積極的にご参加下さい。

会 長 斎 藤 和 雄（北海道大学教授）

会 期 1990年10月18日(木)・19日(金)

会 場 札幌市教育文化会館（札幌市中央区北1条西13丁目）

主な企画

- 特別講演「青少年期における精神医学的諸問題」 北海道大学教授 山下 格
- 学会長講演「最近の児童生徒を取りまく環境とストレス問題」 北海道大学教授 斎藤 和雄
- シンポジウム ①「小児の成長障害（低身長）」 司会 北海道大学教授 荒島真一郎
北海道医師会常任理事 笹原 克己

②未定

- 学会共同研究最終報告「健康評価—各種簡易検査法の開発とその利用をめぐる—」
世話人 発達疫学研究所所長 向井 幸生
大妻女子大学人間生活科学研究所教授 大沢 清二
- 要望課題 ①性教育 世話人 大阪教育大学助教授 松岡 弘
②発育発達 世話人 東京大学教授 東郷 正美
- 学会長要望課題①喫煙防止教育 世話人 新潟大学教授 皆川 興栄
神戸大学助教授 川畑 徹朗

②養護教諭とヘルス・カウンセリング

世話人 東京学芸大学附属大泉中学校養護教諭 鈴木美智子

③学校給食と食生活指導

世話人 大妻女子大学教授 八倉巻和子
天使女子短期大学助教授 杉山 佳子

学会事務局 〒060 札幌市北区北15条西7丁目

北海道大学医学部衛生学教室内

第37回日本学校保健学会事務局 ☎011-716-2111 内線5553

平成2年度会費納入について

第28回近畿学校保健学会総会において学会会則が改正され、昭和57年度より恒久会員制を設けることになりました。当分の間、本会の目的に賛同され会員として会費を納入していただきますと、年2～3回学会通信および年次学会の講演集をお送りいたします。また、平成2年度年次学会（於大阪）での研究発表は共同発表者も含めて会員でないとできませんので、入会を希望される方および発表者（共同発表者も含めて）は平成2年度会費3,000円を学会事務局まで納入されますようお願いいたします。